



## 認知症の啓発 YouTube 動画

「RUN 伴+あびこ 2020 オレンジバトンプロジェクト」を制作、10月から公開

RUN 伴+あびこ実行委員会と市では、認知症の普及啓発活動として「認知症になっても安心して暮らせるまち我孫子」を伝えるため、YouTube 動画「RUN 伴+あびこ 2020 オレンジバトンプロジェクト」を制作し、10月1日（木曜）から公開します。

これまで、8月1日のスタートイベントを皮切りに、毎週月曜日をオレンジデーとして、オレンジ色のものを身に着け仕事をする広報活動やフェイスブック等の SNS を活用した広報活動に取り組んできました。

今回の動画は、認知症の普及啓発活動の一環として、今年の RUN 伴+あびこ 2020 のテーマ「走らなくてもつながるみんなの気持ち」に沿って、認知症の当事者の方、医療機関や福祉施設等の関係者のほか、郵便局、商店会、企業、飲食店、高校生たち、星野我孫子市長まで総勢 241 名が登場し、オレンジのバトンをリレーする約 11 分の動画になります。

曲は、今後の動画にも登場している我孫子市出身のアーティスト Yascotti さんに協力いただきました。

市の認知症高齢者（要介護認定者に占める認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上）の方は、年々増加し、今では 3000 人を超えています。

新型コロナウイルス感染症による生活の大きな変化により、認知症の方やそのご家族は、今まで以上に悩みや苦勞を抱えています。大変な状況の中では、認知症の方々をご家族や医療・介護の関係者だけが支えるのではなく、地域全体で支えることが大切です。

動画に、私たち我孫子のメッセージ「会えなくてもつながっていること、会えなくても支え合えること」を込め、その大切さを、多くの皆さんにお伝えしていきます。

### ※オレンジデー ミサンガ

ミサンガは、市内の高齢者施設を利用している方々が制作しました。高齢者が手先や頭を使って制作すること、また啓発活動の役割を担うことで認知症予防につながり、さらに、ミサンガを受けとった方と会えない状況下の中でも交流が深まり、高齢者の意欲向上等にもつながると考え制作したものです。動画撮影やオレンジデーに参加した方たちに渡しています。

### 【問い合わせ】

RUN 伴+あびこ実行委員会事務局（湖北・湖北台地区高齢者なんでも相談室）

担当：佐藤 隆彦 電話：04-7187-6777

我孫子市健康福祉部 高齢者支援課

担当：松本 拓馬 電話：04-7185-1111（内線：508）